

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010301010100		事業の種類	3	
年度	26	事務事業名	生涯教育企画調整事業		予算事業名	社会教育事業	
まちづくり目標	健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課			
施策名(中)	いつでもどこでも学べる環境をつくる		担当課長	西角 隆行		担当者名	山本 晃嗣
取組み事項	生涯にわたって学べる体制を整備する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		社会教育法第15条及び第18条、生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	職員、関係課、文化団体、社会教育団体等					
	意図(どのような状態にしたいのか)	重複事業とならないように日程・内容調整を図り、効果的かつ効果的な生涯教育事業を推進する。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		国・県事業や市及び関係団体等、社会教育事業の企画・調整を行う					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	社会教育委員会	回数	1	1	1	3	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計		事業費単位:円					
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員			-		-		-	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費	306,936	317,330	103	358,533	113	309,114	86	
	事業費	2,037,020	1,964,860	96	1,979,410	101	2,329,000	118	
	合計	2,343,956	2,282,190	97	2,337,943	102	2,638,114	113	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,343,956	2,282,190	97	2,337,943	102	2,638,114	113	
合計	2,343,956	2,282,190	97	2,337,943	102	2,638,114	113		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		社会教育委員会							
指標説明(式)		実施回数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
回数	目標	1	1	100.0	1	100.0	3	300.0	
	実績	1	1	100.0	1	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		公民館運営審議会開催回数							
指標説明(式)		回数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標	0	0	-	0	-	0	-	
	実績	0	0	-	0	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	重複事業による無駄・無理を排除し、効率的な事業を展開している	4
	市民サービス	社会教育委員会を開催し、委員の意見を反映させた施策を実施している	
効率性	執行体制の効率性	公民館運営審議会と統合し、効率的な運営を行っている	5
	コストの節減	公民館運営審議会との統合により、会議開催が減となっている	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね予定どおり	5

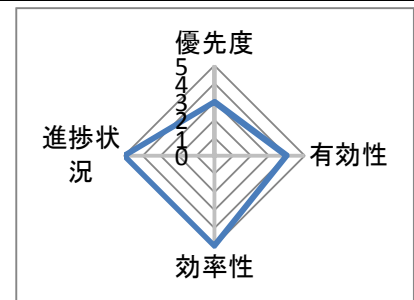
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	公民館運営協議会と重複する内容が見られるため統合した

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	社会教育委員会との連携を図る



配点	25
総合評価	20

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010301010200	事業の種類	4
年度	26	事務事業名	相生っ子学び塾事業	予算事業名	相生っ子学び塾事業 優先度 4
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課
施策名(中)		いつでもどこでも学べる環境をつくる		担当課長	西角 隆行
取組み事項		生涯にわたって学べる体制を整備する		実施計画への記載	担当者名 山本 晃嗣
実施計画事業名				主要事業の指定 有	
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	市内小学校5, 6年生及び保護者			
	意図(どのような状態にしたいのか)	将来を担う子どもたちに生きる力を付けさせる			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		地域のボランティアの参加により、家庭の経済的負担なしで希望者が参加でき、対象を5, 6年生とした国語・算数、英語の講座を開設する。				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	開設日数(国・算)	回		201	190	200
	開設日数(英)	回		26	27	79
	開設日数(珠算)	回				18

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.000	0.026	-	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員		1.080	-	0.772	71	0.420	54	
	臨時職員		0.040	-	0.268	670	0.688	257	
支出内訳	人件費		8,716,930	-	6,991,229	80	5,366,594	77	
	事業費		3,954,398	-	4,163,679	105	5,223,000	125	
	合計		12,671,328	-	11,154,908	88	10,589,594	95	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-	1,203,000	-	1,364,333	113	
	市債			-		-		-	
	その他		116,000	-	83,200	72	120,000	144	
	一般財源		12,555,328	-	9,868,708	79	9,105,261	92	
合計		12,671,328	-	11,154,908	88	10,589,594	95		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		児童のべ登録数							
指標説明(式)		(国語・算数登録)+(英語登録)+(珠算登録H27)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人数	目標		250	-	200	80.0	250	125.0	
	実績		209	-	193	92.3			
指標名2		講座延開設回数							
指標説明(式)		(国語・算数延開設)+(英語延開設)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
数	目標		237	-	226	95.4	297	131.4	
	実績		227	-	217	95.6			

【効率性】

指標名1		児童一人あたりコスト							
指標説明(式)		(事業費+人件費)÷児童のべ登録数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標		53791	-	63655	118.3	42358	66.5	
	実績		60628	-	57797	95.3			

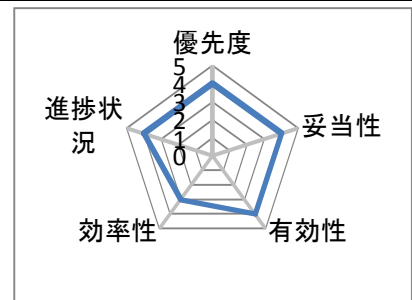
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	期待する目標	家庭の経済的負担なしで希望者が参加でき、希望者に勉強できる機会を提供できた	4
	成果の向上	定期的な講師の打合せにより、有効な授業形態を作り上げていく体制となった。	
効率性	執行体制の効率性	効果を得るためには学校との連携を拡大していく必要がある	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	どの科目も2年間で定着することができた。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	執行体制の効率性	関係部署、学校の連携が不可欠であるため、専任コーディネーターの配置



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	事業の拡大(珠算導入、英語を学校で実施)専任コーディネーターの配置

配点	32.5
総合評価	25

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010301020200	事業の種類	3		
年度	26	事務事業名	公民館管理事業	予算事業名	公民館管理事業	優先度	4
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課		
施策名(中)		いつでもどこでも学べる環境をつくる		担当課長	西角 隆行	担当者名	山本 晃嗣
取組み事項		サービスの充実を図る		実施計画への記載	有	主要事業の指定	無
実施計画事業名		公民館環境整備事業 公民館維持管理事業		相生公民館耐震工事			
根拠法規及び関連法規		社会教育法第5条					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	公民館施設運営					
	意図(どのような状態にしたいのか)	利用者のために公民館の維持管理をするとともに、公民館の運営について審議することで、各活動が行える状態にする					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		社会教育施設として管理運営を行う					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	施設	個所	5	5	5	5	
	公民館運営審議会	回数	0	0	0	0	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.260	0.260	100	0.200	77	0.280	140	
	臨時職員	0.000	1.136	-	1.216	107	1.136	93	
支出内訳	人件費	2,315,176	5,088,926	220	4,863,013	96	5,451,994	112	
	事業費	11,699,234	14,594,923	125	13,692,792	94	16,013,000	117	
	合計	14,014,410	19,683,849	140	18,555,805	94	21,464,994	116	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	2,321,950	2,283,850	98	2,162,300	95	2,175,000	101	
	一般財源	11,692,460	17,399,999	149	16,393,505	94	19,289,994	118	
合計	14,014,410	19,683,849	140	18,555,805	94	21,464,994	116		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		施設利用者数							
指標説明(式)		年間利用者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人数	目標	57000	57000	100.0	57000	100.0	57000	100.0	
	実績	57340	55263	96.4	58256	105.4			
指標名2		公民館運営審議会開催回数							
指標説明(式)		回数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
回数	目標	0	0	-	0	-	0	-	
	実績	0	0	-	0	-			

【効率性】

指標名1		1館当たりの維持管理経費							
指標説明(式)		年間維持管理経費÷施設数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	3490000	4200800	120.4	4197200	99.9	4292998	102.3	
	実績	2339846	2918984	124.8	3711161	127.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	施設の維持管理に努め、より施設の利便性を高め利用拡大に努めた	4
	組織運営・適正管理	公民館運営協議会設置公民館については、地域からの意見等を反映させている	
効率性	コストの節減	光熱水費等節約に努めている	4
	執行体制の効率性	公民館運営協議会設置公民館については、地域からの意見等を反映させている	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね予定どおり	4

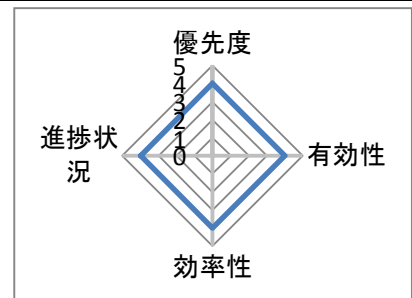
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	同好会等の減少により、使用料が減少している。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	施設の老朽化による維持管理の増大が課題である



配点	25
総合評価	20

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010301020300		事業の種類	4	
年度	26	事務事業名	公民館活動事業	予算事業名	公民館活動事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課		
施策名(中)		いつでもどこでも学べる環境をつくる		担当課長	西角 隆行	担当者名	山本 晃嗣
取組み事項		サービスの充実を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		社会教育法第5条					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	施設を利用する市民					
	意図(どのような状態にしたいのか)	社会環境の変化に対応した学習ができる場、同じ目的をもった自主グループの活動の場の提供、地域の生涯学習、コミュニティ活動の場とする					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		社会教育施設として様々な事業を展開し、市民の生涯学習を支援する					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	定期講座	回数	620	625	654	650	
	定期講座受講者	人数	9514	9883	10139	10000	

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.020	0.020	100	0.020	100	0.040	200	
	臨時職員	3.400	3.400	100	3.420	101	3.400	99	
支出内訳	人件費	8,631,018	8,770,470	102	8,824,093	101	9,510,434	108	
	事業費	14,668,684	14,274,411	97	15,051,875	105	14,752,000	98	
	合計	23,299,702	23,044,881	99	23,875,968	104	24,262,434	102	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	23,299,702	23,044,881	99	23,875,968	104	24,262,434	102	
合計	23,299,702	23,044,881	99	23,875,968	104	24,262,434	102		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		定期講座参加者数							
指標説明(式)		参加者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人数	目標	8600	9600	111.6	9900	103.1	10000	101.0	
	実績	9514	9883	103.9	10139	102.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

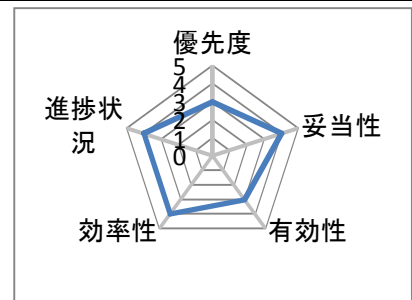
指標名1		参加者一人あたりコスト							
指標説明(式)		(事業費+人件費)÷参加者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	1814	1587	87.5	2432	153.2	2426	99.8	
	実績	1590	2331	146.6	2354	101.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	社会教育施設として幅広い講座を開催し、市民の生涯学習の支援を行った	3
	市民サービス	住民の幅広い学習ニーズに即応した事業を積極的に開催する	
効率性	コストの節減	講師謝礼等、近隣自治体との調整を図っている	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね予定どおり	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	主催事業の参加者数増に努める



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	公民館等ホームページ等、広報の充実を図る

配点	32.5
総合評価	23



# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010301020400		事業の種類	3	
年度	26	事務事業名	多目的研修センター管理事業		予算事業名	多目的研修センター管理事業 優先度	
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課		
施策名(中)		いつでもどこでも学べる環境をつくる		担当課長	西角 隆行	担当者名	山本 晃嗣
取組み事項		サービスの充実を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		若狭野多目的研修センター環境整備事業					
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	多目的研修センター施設運営					
	意図(どのような状態にしたいのか)	利用者のために多目的研修センターの維持管理をする					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		社会教育類似施設として管理運営を行う					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	施設	施設	1	1	1	1	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.052	0.052	100	0.040	77	0.052	130	
	臨時職員	0.000	0.220	-	0.239	109	0.227	95	
支出内訳	人件費	708,584	1,254,074	177	1,249,223	100	1,306,135	105	
	事業費	2,253,308	2,337,084	104	3,003,051	128	3,048,000	101	
	合計	2,961,892	3,591,158	121	4,252,274	118	4,354,135	102	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	312,400	273,800	88	247,800	91	252,000	102	
	一般財源	2,649,492	3,317,358	125	4,004,474	121	4,102,135	102	
合計	2,961,892	3,591,158	121	4,252,274	118	4,354,135	102		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		施設利用者数							
指標説明(式)		年間利用者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人数	目標	11000	11000	100.0	10000	90.9	10000	100.0	
	実績	10064	8118	80.7	8231	101.4			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		維持管理経費							
指標説明(式)		事業費+人件費							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	3646540	3661190	100.4	5174382	141.3	4354135	84.1	
	実績	2961892	3591158	121.2	4252274	118.4			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	施設の維持管理に努め、より施設の利便性を高め利用拡大に努めた	4
	組織運営・適正管理	公民館と同様の取り扱いとしている	
効率性	コストの節減	光熱水費等節約に努めている	4
	執行体制の効率性	公民館と同様の取り扱いとしている	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね予定どおり	4

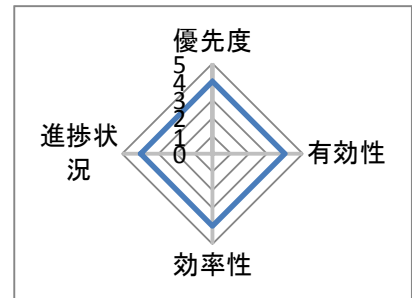
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	センター利用者に対し、受益者負担相当額を使用料として徴収する

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	施設の老朽化による維持管理の増大が課題である



配点	25
総合評価	20

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

事業番号		010301020500		事業の種類		4	
年度	26	事務事業名	多目的研修センター活動事業	予算事業名	多目的研修センター活動事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名		教育委員会生涯学習課	
施策名(中)		いつでもどこでも学べる環境をつくる		担当課長	西角 隆行	担当者名	山本 晃嗣
取組み事項		サービスの充実を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	施設を利用する市民					
	意図(どのような状態にしたいのか)	社会環境の変化に対応した学習ができる場、同じ目的をもった自主グループの活動の場の提供、地域の生涯学習、コミュニティ活動の場とする					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		社会教育類似施設として様々な事業を展開し、市民の生涯学習を支援する					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	定期講座	回数	110	116	116	116	
	定期講座受講者	人数	1358	1501	1519	1500	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.004	0.004	100	0.004	100	0.008	200	
	臨時職員	0.000	0.780	-	0.692	89	0.680	98	
支出内訳	人件費	337,832	2,252,058	667	2,071,085	92	2,149,378	104	
	事業費	2,761,580	2,709,912	98	2,865,499	106	2,777,000	97	
	合計	3,099,412	4,961,970	160	4,936,584	99	4,926,378	100	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,099,412	4,961,970	160	4,936,584	99	4,926,378	100	
合計	3,099,412	4,961,970	160	4,936,584	99	4,926,378	100		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		定期講座参加者数							
指標説明(式)		参加者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人数	目標	1350	1400	103.7	1500	107.1	1500	100.0	
	実績	1358	1501	110.5	1519	101.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

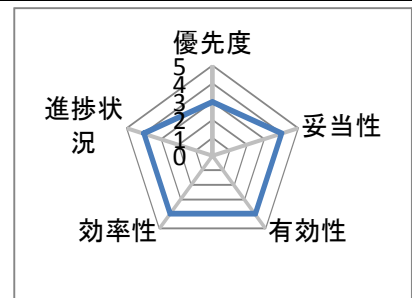
指標名1		参加者一人あたりコスト							
指標説明(式)		(事業費+人件費)÷参加者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	2339	2205	94.3	3244	147.1	3284	101.2	
	実績	2282	3306	144.9	3249	98.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	社会教育施設として幅広い講座を開催し、市民の生涯学習の支援を行った	4
	市民サービス	住民の幅広い学習ニーズに即応した事業を積極的に開催する	
効率性	コストの節減	講師謝礼等、近隣自治体との調整を図っている	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね予定どおり	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	主催事業の参加者数の増加に努める



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	ホームページ等、広報の充実を図る

配点	32.5
総合評価	24

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010301020600	事業の種類	3
年度	26	事務事業名	図書館管理運営事業	予算事業名	図書館運営管理事業 優先度 3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課
施策名(中)		いつでもどこでも学べる環境をつくる		担当課長	西角 隆行
取組み事項		サービスの充実を図る		実施計画への記載	無
				担当者名	桑本 健一
				主要事業の指定	無
実施計画事業名		図書館管理システム更新		図書館維持修繕工事	
根拠法規及び関連法規		社会教育法、図書館法、相生市立図書館条例・同条例施行規則			
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	市民			
	意図(どのような状態にしたいのか)	市民の社会教育と文化の発展を図る			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		図書館への関心を高め、読書への理解を深めるとともに、館の適切な管理運営を行う				
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	貸出利用者数	人	21526	36667	35557	36000
	会議室等利用者数	人	1077	1903	2191	2100
	蔵書冊数	冊	124501	126085	124662	125000
	登録者数	人	14275	14840	15452	15700

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	1.736	1.776	102	1.794	101	1.794	100	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	13,715,800	13,969,442	102	14,258,445	102	14,226,966	100	
	事業費	113,602,186	34,491,792	30	35,051,670	102	37,457,000	107	
	合計	46,444,886	48,461,234	104	49,310,115	102	51,683,966	105	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	46,444,886	48,461,234	104	49,310,115	102	51,683,966	105	
合計	46,444,886	48,461,234	104	49,310,115	102	51,683,966	105		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		住民一人当りの蔵書冊数							
指標説明(式)		蔵書冊数÷人口							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
冊	目標	4	4	100.0	4	100.0	4	100.0	
	実績	4	4	100.0	4	100.0			
指標名2		一日当りの利用者数							
指標説明(式)		(貸出利用者数+会議室等利用者数)÷開館日数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	140	140	100.0	140	100.0	135	96.4	
	実績	82	135	164.6	132	97.8			

【効率性】

指標名1		利用者一人当たりの開館コスト							
指標説明(式)		図書館管理運営事業費÷(貸出利用者数+会議室等利用者数)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	1720	1300	75.6	1100	84.6	1100	100.0	
	実績	2054	894	43.5	1306	146.1			

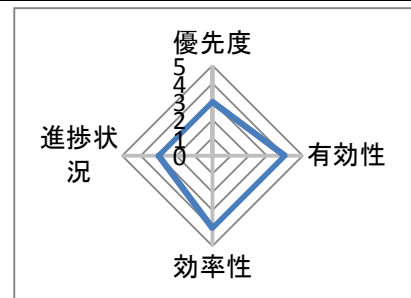
指標名2		人口に占める登録者率							
指標説明(式)		登録者数÷人口×100							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	46	45	97.8	49	108.9	51	104.1	
	実績	45	48	106.7	51	106.3			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ホームページ等により、祝日開館、開館時間延長が市民に浸透してきた。	4
	組織運営・適正管理	図書館一部業務委託を実施し、コストの低減化を図りながら、サービスが向上した。	
効率性	コストの節減	図書館一部業務委託により、人件費減を継続した。	4
	手段の最適性	図書館一部業務委託事業者の選考を行い、平成27年度から5年間の委託事業者を決定した。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	3

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	民間ノウハウの導入により、利用者の利便性が図られていることから貸出冊数の増加を目指す。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	祝日開館、開館時間延長をさらにPRしていく

配点	25
総合評価	17

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010301020700		事業の種類	4	
年度	26	事務事業名	図書館活動事業		予算事業名	図書館活動事業 優先度 3	
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課		
施策名(中)		いつでもどこでも学べる環境をつくる		担当課長	西角 隆行		担当者名 桑本 健一
取組み事項		サービスの充実を図る		実施計画への記載	無		主要事業の指定 無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		社会教育法、図書館法、市図書館条例・同条例施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	市民					
	意図(どのような状態にしたいのか)	市民の教育と文化の発展を図る					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		図書資料の充実、適正管理による利用者への読書活動啓発を行う					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	図書購入冊数	冊	5225	4598	4580	4000	
	図書貸出冊数	冊	96434	169627	161349	165000	
	15歳以下の貸出冊数	冊	14604	27260	24207	25000	

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.925	0.915	99	0.921	101	0.876	95	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	7,451,636	7,350,935	99	7,494,441	102	7,105,122	95	
	事業費	9,330,687	9,324,060	100	9,351,347	100	8,370,000	90	
	合計	16,782,323	16,674,995	99	16,845,788	101	15,475,122	92	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金		1,024,000	-	1,024,000	100	0	0	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	16,782,323	15,650,995	93	15,821,788	101	15,475,122	98	
合計	16,782,323	16,674,995	99	16,845,788	101	15,475,122	92		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		年間貸出冊数に占める児童書(文学・絵本)年間貸出冊数率							
指標説明(式)		$(\text{年間児童書(文学・絵本)貸出冊数} \div \text{年間貸出冊数}) \times 100$							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
%	目標	22	21	95.5	22	104.8	21	95.5	
	実績	20	22	110.0	22	100.0			
指標名2		有効登録者一人当たりの年間貸出冊数							
指標説明(式)		$\text{年間貸出冊数} \div \text{有効登録者数}$							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
冊	目標	6	12	200.0	12	100.0	11	91.7	
	実績	8	11	137.5	10	90.9			

【効率性】

指標名1		一日当たりの貸出冊数							
指標説明(式)		貸出冊数÷開館日数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
冊	目標	300	600	200.0	600	100.0	570	95.0	
	実績	352	595	169.0	566	95.1			

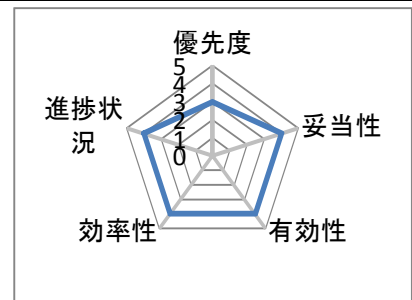
指標名2		一冊当たりの貸出コスト							
指標説明(式)		図書購入事業費÷貸出冊数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
冊	目標	10	52	520.0	55	105.8	55	100.0	
	実績	97	55	56.7	58	105.5			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	閉架書庫にある図書を図書館2階の思索の広場で展示をすることで、普段、書庫に眠っている図書の公開を行い、貸出に努めた。	4
効率性	手段の最適性	事業の重要性により、選書については業務委託項目から除外し、引き続き司書の専門性を生かした選書を行った。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	学校図書室を含む関係機関との連携の促進



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	学校図書室向けの研修を実施

配点	32.5
総合評価	24



# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010302010100		事業の種類	5	
年度	26	事務事業名	青少年育成補助金事業	予算事業名	青少年育成補助金事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課		
施策名(中)		地域で青少年健全育成の環境をつくる		担当課長	西角 隆行	担当者名	山本 晃嗣
取組み事項		青少年健全育成体制を整備する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	青少年及びその保護者					
	誰(何)を対象として	青少年及びその保護者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	青少年のための生涯学習活動を推進することにより、青少年の健全育成を図る					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		青少年の団体に対し補助金を交付する					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	青少年芸術文化助成金	団体数	0	0	0	0	
	事業補助金交付団体	団体数	2	2	2	2	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.028	0.028	100	0.028	100	0.028	100	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	523,208	532,566	102	575,477	108	526,338	91	
	事業費	826,535	205,000	25	205,000	100	245,000	120	
	合計	1,349,743	737,566	55	780,477	106	771,338	99	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,349,743	737,566	55	780,477	106	771,338	99	
合計	1,349,743	737,566	55	780,477	106	771,338	99		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		青少年芸術文化活動助成金							
指標説明(式)		団体							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
団体数	目標	0	0	-	0	-	0	-	
	実績	0	0	-	0	-			
指標名2		事業補助金交付団体							
指標説明(式)		団体							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
団体数	目標	2	3	150.0	3	100.0	3	100.0	
	実績	2	2	100.0	3	150.0			

【効率性】

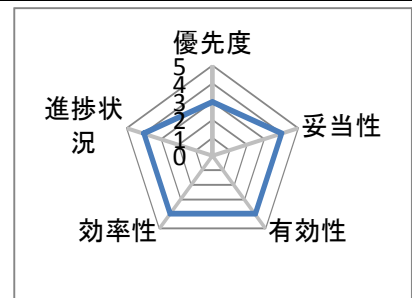
指標名1		青少年芸術文化助成金							
指標説明(式)		助成金÷団体数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	0	0	-	0	-	0	-	
	実績	0	0	-	0	-			
指標名2		事業補助金							
指標説明(式)		金額							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	120000	200000	166.7	200000	100.0	200000	100.0	
	実績	160000	160000	100.0	160000	100.0			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	組織運営・適正管理	少子化や団体加入に対する意識の変化等により、団体の会員数は減少傾向にあるが、青少年健全育成のための事業を支援することは必要である。	4
	期待する目標	様々な事業を展開することで、青少年の健全育成・地域の活性化に寄与している。	
効率性	コストの節減	団体の活動内容を検証しながら、補助金の額を検討していく	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね予定どおり	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	少子化により会員数が減少傾向である



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	団体の活動に対する検証を続ける

配点	32.5
総合評価	24

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010302020100	事業の種類	4
年度	26	事務事業名	こども学習センター管理事業	予算事業名	こども学習センター管理事業 優先度
まちづくり目標	健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会教育管理課	
施策名(中)	地域で青少年健全育成の環境をつくる		担当課長	宮崎義正	担当者名
取組み事項	青少年活動の機会や場の充実を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定
実施計画事業名					
根拠法規及び関連法規	相生市立こども学習センターの設置及び管理に関する条例				
事業の目的	誰のために(具体的に)	不登校児童生徒、青少年及び子育て中の保護者			
	誰(何)を対象として	施設管理			
	意図(どのような状態にしたいのか)	適正な施設管理			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要	教育の拠点施設としてのこども学習センターの施設維持管理を行う。 こども学習センターには、子育て学習センター、少年育成センター、適応教室、教育研究所がある。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	維持修繕件数	件	5	3	3	5

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.308	0.264	86	0.224	85	0.184	82	
	臨時職員	0.136	0.136	100	0.136	100	0.136	100	
支出内訳	人件費	3,012,736	2,678,674	89	2,424,565	91	2,092,226	86	
	事業費	3,136,212	3,377,900	108	2,806,622	83	3,038,000	108	
	合計	6,148,948	6,056,574	98	5,231,187	86	5,130,226	98	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	6,148,948	6,056,574	98	5,231,187	86	5,130,226	98	
	合計	6,148,948	6,056,574	98	5,231,187	86	5,130,226	98	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)		設置目的を達成するための施設の維持管理が必要							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		各年度の決算額(千円)							
指標説明(式)		前年比(人的経費、臨時的経費を除く。)							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	3,329	3,558	106.9	3,005	84.5	3038	101.1	
	実績	3,136	3,378	107.7	2807	83.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ほぼ達成されているが、更なる向上の余地がある。	4
	市民サービス	現状を維持している。	
効率性	コストの節減	必要最低限のコストで運営しているが、施設の老朽化に伴い、維持修繕等の費用が発生する。	4
	手段の最適性	事業実施する課による施設管理が効率性を高めると考えられる。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		4

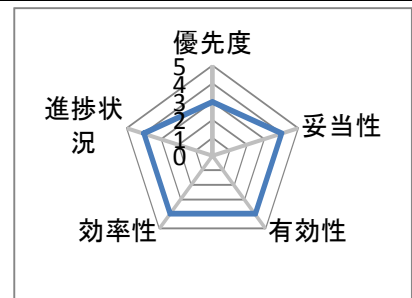
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	土地借用の期限を勘案し、施設の継続等の検討が必要となる。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	土地購入等の結論を踏まえ、今後の施設のあり方について検討を行う。



配点	32.5
総合評価	24

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010302020200		事業の種類	4	
年度	26	事務事業名	青少年育成事業		予算事業名	青少年育成事業	
優先度	-		担当部局名	教育委員会生涯学習課			
まちづくり目標	健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当課長	西角 隆行		担当者名	山本 晃嗣
施策名(中)	地域で青少年健全育成の環境をつくる		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
取組み事項	青少年活動の機会や場の充実を図る						
実施計画事業名	青少年育成事業(イングリッシュキャンプ)						
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	青少年及びその保護者					
	誰(何)を対象として	青少年及びその保護者					
	意図(どのような状態にしたいのか)	青少年のための生涯学習活動を実施することにより、青少年の健全育成を図る					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要	げんキッズイングリッシュキャンプ、げんキッズチャレンジウォークを、体験事業として実施する。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画
	げんキッズイングリッシュキャンプ	人数	50	50	48	50
	げんキッズチャレンジウォーク	人数	30	14	0	0

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.920	0.920	100	0.600	65	0.464	77	
	臨時職員	0.400		0	0.600	-	0.600	100	
支出内訳	人件費	8,374,216	7,389,370	88	6,465,333	87	5,477,826	85	
	事業費	2,646,346	2,554,582	97	2,409,609	94	2,449,000	102	
	合計	11,020,562	9,943,952	90	8,874,942	89	7,926,826	89	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	590,000	540,500	92	480,000	89	500,000	104	
	一般財源	10,430,562	9,403,452	90	8,394,942	89	7,426,826	88	
合計	11,020,562	9,943,952	90	8,874,942	89	7,926,826	89		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1	げんキッズイングリッシュキャンプ参加人員								
指標説明(式)	参加者数								
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標	50	50	100.0	50	100.0	50	100.0	
	実績	50	50	100.0	48	96.0			
指標名2	げんキッズチャレンジウォーク参加人員								
指標説明(式)	参加者数								
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標	30	30	100.0	0	0.0	0	-	
	実績	30	14	46.7	0	0.0			

【効率性】

指標名1		げんキッズイングリッシュキャンプボランティア人員							
指標説明(式)		ボランティア人員数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標	11	16	145.5	10	62.5	11	110.0	
	実績	7	5	71.4	15	300.0			

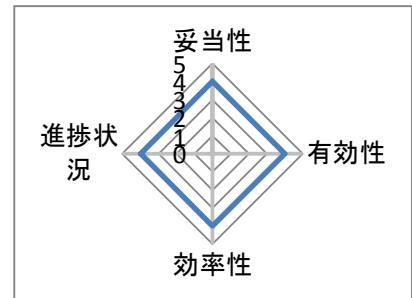
指標名2		げんキッズチャレンジウォークボランティア人員							
指標説明(式)		ボランティア人員数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標	7	6	85.7	0	0.0	0	-	
	実績	7	2	28.6	0	0.0			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	参加者数についてイングリッシュキャンプは維持できた。	4
	市民サービス	子どものニーズに応える事業展開を行い、適切なサービス提供を行う。	
効率性	コストの節減	事業全体としては、参加者数に対し効率的に運営出来ている。	4
	手段の最適性	チャレンジウォークの内容をイングリッシュキャンプに取り入れ統合したことにより、子どもたちへの活動の幅が広がった。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね予定どおり	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	チャレンジウォークの参加者減少もあり、事業内容を含め、全体的な事業再構築の必要性がある



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	事業効果の検証

配点	32.5
総合評価	18

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010302020300		事業の種類	4	
年度	26	事務事業名	放課後子ども教室推進事業		予算事業名	放課後子ども教室推進事業 優先度	
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会生涯学習課		
施策名(中)		地域で青少年健全育成の環境をつくる		担当課長	西角 隆行	担当者名	山本 晃嗣
取組み事項		青少年活動の機会や場の充実を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	小学校児童とその保護者					
	誰(何)を対象として	小学校児童					
	意図(どのような状態にしたいのか)	放課後に安心安全に活動できる場所の確保及び地域・世代間交流					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		放課後子ども教室事業を実施し、放課後、安心できる学習の場、遊びの場を提供するとともに、地域住民との交流活動の場を提供する。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	開設校	学校数	5	6	7	7	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.144	0.144	100	0.124	86	0.204	165	
	臨時職員	0.720	0.672	93	0.728	108	0.648	89	
支出内訳	人件費	3,149,352	3,064,610	97	3,088,325	101	3,586,266	116	
	事業費	1,201,268	1,843,080	153	2,121,778	115	2,404,000	113	
	合計	4,350,620	4,907,690	113	5,210,103	106	5,990,266	115	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金	991,000	1,100,000	111	855,000	78	855,000	100	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,359,620	3,807,690	113	4,355,103	114	5,135,266	118	
	合計	4,350,620	4,907,690	113	5,210,103	106	5,990,266	115	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		開設学校数							
指標説明(式)		学校数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
学校数	目標	5	6	120.0	7	116.7	7	100.0	
	実績	5	6	120.0	7	116.7			
指標名2		参加児童数							
指標説明(式)		延参加児童数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
人	目標	6500	9500	146.2	15000	157.9	15000	100.0	
	実績	8987	13725	152.7	14040	102.3			

【効率性】

指標名1		受け入れ一校あたりコスト							
指標説明(式)		(事業費+人件費)÷開設学校数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	971764	861136	88.6	755199	87.7	855752	113.3	
	実績	870124	817948	94.0	744300	91.0			

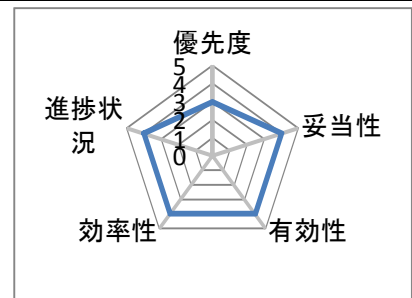
指標名2		受け入れ一人あたりコスト							
指標説明(式)		(事業費+人件費)÷延べ参加者数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	748	543	72.6	352	64.8	399	113.4	
	実績	484	357	73.8	371	103.9			

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	参加児童は増えている	4
	市民サービス	様々な活動を通して、子どもの能力を引き出す	
効率性	コストの節減	指導ボランティアの適切な配置により、無駄のない運営が行われた	4
	手段の最適性	指導ボランティアによる適切な運営が行われた	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画どおり	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	指導ボランティアの確保



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	手段の最適性	入級児童数によるボランティアの適切な配置

配点	32.5
総合評価	24



# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010302030100		事業の種類	1	
年度	26	事務事業名	補導委員活動事業	予算事業名	補導委員活動事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課		
施策名(中)		地域で青少年健全育成の環境をつくる		担当課長	能本 英樹	担当者名	山本 要
取組み事項		補導活動や相談体制の充実を図る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市立こども学習センターの設置及び管理に関する条例(平成14年条例第42号)					
事業の目的	誰のために(具体的に)	青少年					
	誰(何)を対象として	青少年					
	意図(どのような状態にしたいのか)	青少年の非行を防止し、その健全な育成を図ることを目的とする。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		少年の補導、少年の非行防止、関係諸機関との連絡調整、青少年や家族の悩みに対し適切な助言と指導の充実を図る。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	補導回数	回	210	302	205	300	
	補導従事者数	人	954	1008	925	1000	

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.104	0.096	92	0.096	100	0.108	113	
	臨時職員	0.004	0.004	100	0.004	100	0.004	100	
支出内訳	人件費	1,119,844	1,065,046	95	1,112,061	104	1,157,438	104	
	事業費	1,520,392	1,491,523	98	1,510,725	101	1,560,000	103	
	合計	2,640,236	2,556,569	97	2,622,786	103	2,717,438	104	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,640,236	2,556,569	97	2,622,786	103	2,717,438	104	
合計	2,640,236	2,556,569	97	2,622,786	103	2,717,438	104		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	青少年の非行を防止し、その健全な育成が図れた。	4
	関係(根拠)法令等から見た効果	法律に基づいた青少年育成活動が効果的に実施できた。	
効率性	コストの節減	効率的なコストの運用が図れた。	4
	執行体制の効率性	効果的に活動体制により、効率的に行うことができた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

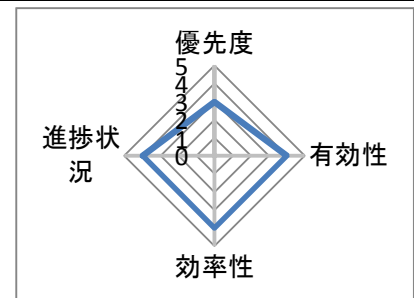
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	地域住民・自治会等の継続的な協力を得る。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	地域住民・自治会等の活動への理解と協力。



配点	25
総合評価	18

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010302040100		事業の種類	1	
年度	26	事務事業名	青少年問題協議会運営事業		予算事業名	青少年問題協議会運営事業 優先度 3	
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課		
施策名(中)		地域で青少年健全育成の環境をつくる		担当課長	能本 英樹	担当者名	山本 要
取組み事項		地域ぐるみで健全育成を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市青少年問題協議会設置条例 地方青少年問題協議会法(昭和28年法律第83号)第6条					
事業の目的	誰のために(具体的に)	青少年					
	誰(何)を対象として	青少年					
	意図(どのような状態にしたいのか)	青少年の指導、育成、保護及び矯正					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		青少年問題協議会において、青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する事項を調査審議し、関係行政機関相互の連絡調整を行う。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.068	0.064	94	0.064	100	0.064	100	
	臨時職員	0.000		-		-		-	
支出内訳	人件費	832,168	809,298	97	854,405	106	805,626	94	
	事業費	107,800	100,100	93	100,100	100	124,000	124	
	合計	939,968	909,398	97	954,505	105	929,626	97	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	939,968	909,398	97	954,505	105	929,626	97	
合計	939,968	909,398	97	954,505	105	929,626	97		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	青少年の指導、育成、保護及び矯正。	4
	関係(根拠)法令等から見た効果	法律に基づいた実施体制により効果が得られた。	
効率性	執行体制の効率性	協議会の運営が効率的に行われた。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

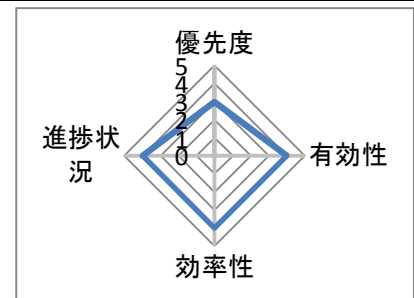
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	青少年の指導、育成等の適正な活動。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	関係(根拠)法令から見た効果	法律に基づいた活動の実施。



配点	25
総合評価	18

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

事業番号		010302040200		事業の種類		1	
年度	26	事務事業名	青少年健全育成活動事業	予算事業名	青少年健全育成活動事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名 教育委員会学校教育課			
施策名(中)		地域で青少年健全育成の環境をつくる		担当課長	能本 英樹	担当者名	山本 要
取組み事項		地域ぐるみで健全育成を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市立こども学習センターの設置及び管理に関する条例(平成14年条例第42号)					
事業の目的	誰のために(具体的に)	青少年					
	誰(何)を対象として	青少年					
	意図(どのような状態にしたいのか)	青少年の非行を防止し、その健全な育成を図ることを目的とする。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		中学校区青少年健全育成協議会の活動を通して、環境浄化活動や青少年の問題行動の未然防止を地域ぐるみで取り組む。また、青少年や家族の悩みに対し、適切な助言と指導の充実を図る。					
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画	
	教育相談	件	61	79	103	100	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.026	108	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員	0.180	0.160	89	0.160	100	0.152	95	
	臨時職員	0.012	0.008	67	0.008	100	0.008	100	
支出内訳	人件費	1,726,092	1,566,778	91	1,617,653	103	1,509,250	93	
	事業費	5,900,143	6,559,713	111	6,211,866	95	6,935,000	112	
	合計	7,626,235	8,126,491	107	7,829,519	96	8,444,250	108	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金	229,000	229,000	100		0		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	7,397,235	7,897,491	107	7,829,519	99	8,444,250	108	
合計	7,626,235	8,126,491	107	7,829,519	96	8,444,250	108		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		相談経費							
指標説明(式)		事業決算額÷相談件数							
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
円	目標	108650	118100	108.7	98814	83.7	69350	70.2	
	実績	96724	83034	85.8	60215	72.5			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	青少年の非行を防止し、その健全な育成を図ることができた。	4
	関係(根拠)法令等から見た効果	法律に基づいた育成活動が実施できた。	
効率性	コストの節減	効率的なコストの運用が図れた。	4
	執行体制の効率性	学識経験者等による執行体制により効率的活動の実施が行えた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

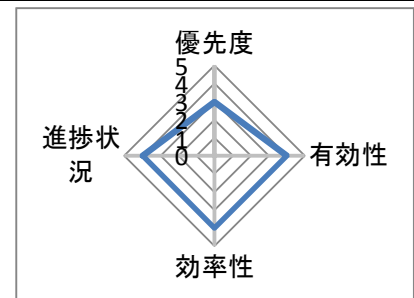
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	より効果的な活動体制の整備

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	スクールソーシャルワーカーの活動を有効に活用する。



配点	25
総合評価	18

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010302040300		事業の種類	4	
年度	26	事務事業名	相生市民さわやかあいさつ運動事業		予算事業名	相生市民さわやかあいさつ運動事業	
まちづくり目標	健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	教育委員会学校教育課			
施策名(中)	地域で青少年健全育成の環境をつくる		担当課長	能本 英樹	担当者名	平松 孝夫	
取組み事項	地域ぐるみで健全育成を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	市民					
	意図(どのような状態にしたいのか)	市民総ぐるみのあいさつ運動を推進することにより、青少年の健全育成や社会性を育むとともに、地域の青少年は地域で守り育てる意識の高揚を図る。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要						
活動実績	項目	単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度計画

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		24年度決算	25年度決算	前年比	26年度決算	前年比	27年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.000	0.026	-	0.027	104	0.026	96	
	参事以下職員		0.120	-	0.120	100	0.076	63	
	臨時職員			-		-		-	
支出内訳	人件費		1,239,770	-	1,288,293	104	898,722	70	
	事業費		2,694,650	-	469,050	17		0	
	合計		3,934,420	-	1,757,343	45	898,722	51	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源		3,934,420	-	1,757,343	45	898,722	51	
合計		3,934,420	-	1,757,343	45	898,722	51		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

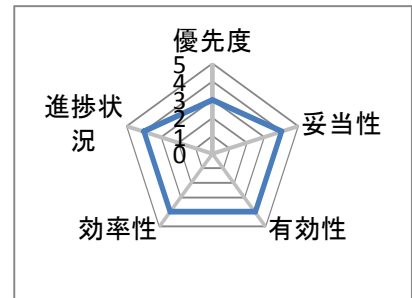
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	24年度	25年度	前年比	26年度	前年比	27年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(26年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	啓発物資等により、広く市民に呼び掛けることができた。	4
効率性	手段の最適性	啓発用のぼりの管理方法。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	啓発の方法



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた27年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	啓発の方法

配点	32.5
総合評価	24